

春

のおすすすめ イベント

お子さんが楽しめる
イベント

「食の大切さ」を江別の野菜ソムリエが伝えます
江別の野菜を楽しく学ぼう！



野菜ソムリエ なかはし けんいち
中橋 賢一さん

自然の命への
感謝の「心」を
育てる授業が大好評！

今回は、野菜ソムリエで、日本で最初の「食と農のかたりべ」として活躍している中橋賢一さんをお招きし、ビンゴゲームを交えながら、プロットコリーを中心とした江別の農産物の話をします（無料）。

*情報図書館では、こどもの読書週間（4月23日～5月12日）に合わせて、テーマを決めて本を紹介しています。今回は「たべもの（食）の本」。関連して食の大切さを知ってもらえるイベントを開催します。

●日時／4月26日(土)14時～15時
●会場／情報図書館2階デモ

市民植樹 市制60周年記念事業

展示室。●対象／小学生（同伴者見学可）。●定員／40名（先着）
[申込・詳細] 4月8日(火)～4月18日(金)（10時～17時）に情報図書館 ☎ 384・0202へ電話申込。

緑豊かな街をつくるために、「第39回市民植樹」を実施します。ご家族・ご友人をお誘いのうえ参加してみませんか（無料）。

●日時／5月18日(日)10時～12時。

●場所／やすらぎ苑南側緑地（対雁）。●定員／20組（先着）。

●樹種／ムクゲやライラックなどを予定。

[申込・詳細] 5月9日(金)までに環境課自然環境担当 ☎ 381・1046へ電話申込。



楽しい催しが いっぱい！ コミセンまつり

コミュニティセンター、中央公民館で活動している団体の紹介、体験講習会や見学会を行います。同時開催でステージ発表、お茶会、古本リサイクル、きつずのおはなし会、軽食スペース、手作り品の販売コーナーもあります。



風船パフォーマー、手品の実演などの楽しい催しもありますので、お気軽にご来場ください。

●日時／4月18日(金)、19日(土)10時～15時。

[会場・詳細] コミュニティセンター・中央公民館 ☎ 382・2376



まきばのコンサート・ 春くオカリナの響きと 昭和の風景

旧町村農場では今年のおーぷんイベントとして、柳瀬鈴恵・佐藤和子・川口りえ子さんによるオカリナ演奏会を開催します（無料）。

人形作家野上トミ子さんの人形も特別展示。当日はスリッパをご持参ください。

●日時／4月29日（火・祝）13時30分開演。

●会場／旧町村農場研修室（いずみ野25）。

●曲目／You Raise Me Up、水色のワルツ、赤い靴ほか。
[詳細] 指定管理者 江別河川防災環境事業協同組合 ☎ 391・0990





ここでしか見られない・
手に入らないお皿があるかも♪

創作食器展 2014 「おいしい時間 〜笑顔を運ぶ皿〜」

道内で活動中の工芸作家が
創作する食器の展示会。今回
は皿がテーマです。何を盛り
付けるか考えながら鑑賞する
のも楽しいですよ♪

会期中展示作品の購入予約
ができます。ぜひお気に入り
の一枚を見つけてください。
●日時／4月19日(土)～5月11
日(日)9時30分～17時(最終入
場16時30分)。

●会場／セラミックアートセ
ンター2階企画展示室。
●観覧料／高校生以上300円
(240円)、小中学生150円(120
円)、(一)内は20名以上の団
体。身障者手帳受給者は無料。
〔詳細〕セラミックアートセン
ター ☎ 385・1004



環境に興味のある皆さんへ 環境推進員を募集します



地球温暖化問題や公害問題、
環境教育などに関心をお持ち
の皆さんの意見や、各種環境
イベントの感想を聞くため「環
境推進員」を募集します。

●活動内容

・市などが主催する環境関連
イベントにモニター・アシス

タントとして参加、感想や意
見を提出(年1、2回程度)。
・推進員が環境問題の意見交
換などを行う「推進員会議」
に出席(年1、2回程度)。
※報酬や旅費などの支給はあ
りません。

●募集内容

①個人応募：5人以内。

ガラス被害から身を守るために 子育て時期のカラス対策



4月～7月の子育て時期は
一部のハシブトガラスが卵や
ヒナを守るために威嚇行動を
とることがあります。次のこ
とに注意しましょう。

早い時期から対策を

○針葉樹は剪定を

風通しを良くして巣の作ら
れづらい環境にしましょう。

○屋外にハンガーを放置しない
巣の材料となります。

巣が作られているときは

○巣に近づかない

子育て時期のカラスは警戒
心が非常に強いので、近づい

て巣を見つめたりすることは
控えましょう。
○刺激を与えない
巣に対して棒を振り回した
り、石を投げたりすると激し
い威嚇行動に繋がります。絶
対にやめてください。

威嚇されるときは

○帽子や傘で頭部を守る

○腕を真上に上げて通行する
カラスは、自分の羽が何か
にぶつかるのを恐れます。

○カラスから目を離さない
カラスが襲ってくる場合
は、カラスから目を離さない
ように後ずさりしてその場を

電柱にカラスの巣を見つけたら… 北電に連絡を!!



巣の材料には針金などの金属が使
われることがあり、それらが原因で
停電が発生する場合があります。

北電では、巣を作りづらくする工
夫や臨時巡視で巣の撤去などを行っ
ています。

〔詳細〕北海道電力札幌東支社配電課
☎ 892-8113

離れましょう。カラスは背後
からしか襲ってきません。
やむを得ず卵やヒナのいる
巣を撤去する場合は、鳥獣保
護法に基づく市の許可が必要
になります。土地所有者が専
門の駆除業者に撤去を依頼し

てください。※巣を撤去する
ことで、カラスの人間を敵視
する傾向が強くなり、威嚇が
より激しくなる可能性があります。
ますので注意が必要です。
〔詳細〕環境課自然環境担当 ☎
381・10046

②環境保全活動などを行って
いる団体(5人以上構成で、
活動歴2年以上の団体)から
推薦を受けて応募：5人以
内。
●応募資格／①環境問題に関
心があり、市内在住または市
内に通勤・通学者。②公務員・
議会議員および市の各種審議
会・委員会などの委員以外の方。
●任期／平成26年6月1日か
ら2年間。
●応募方法／応募用紙に必要

事項を記入の上、4月9日(水)
～4月24日(木)(当日消印有効)
に申込先へ提出。応募者多数
の場合は、抽選となります。
●応募用紙
市役所1階案内窓口にて配
布するほか、市ホームページ
にも掲載。郵送でも配布しま
すので、ご希望の方は環境課
までご連絡ください。
〔申込・詳細〕環境課環境対策
係 ☎ 067・0051 工栄町14
・3 ☎ 381・1019